

活動報告書

喜如嘉区の伝統芸能及び地域住民活動等を通じた農村環境の保全

■市町村名■

大宜味村

■活動主体または地域リーダー■

喜如嘉区長 稲福 隆

■活動日■

令和3年 4月 オクラレルカ
8月 土地改良区枝打ち、除草
9月 土地改良区排水路土砂除去、除草
12月 土地改良区排水路土砂除去、除草、枝打ち

■参加者、人数■

参加人数約75人

■関連事業■

なし

■基金事業を活用した理由■

若者を祭りや田園(「ターブク」という)等の地域共同活動に積極的に参加させ、人材を育成するとともにターブクの魅力を発信させ、共助意識の向上を図り集落の活性化に繋げる。

■活動内容■

- ・土地改良区施設内(ターブク)の清掃、枝打ち、排水路土砂撤去

■活動効果■

主に青年会及び成人会のメンバーによるターブク内外の環境維持を実施させるとともに集落の活性化を図る。

■活動費用■

341,873円(内、ふるさと農村活性化基金 325,000円)

【写真集】①



(オクラレルカ／仮設トイレ設置)



(オクラレルカ開花状況)



(草刈り／排水路土砂撤去前)



(草刈り／排水路土砂撤去)



(草刈り／排水路土砂撤去)



(草刈り／排水路土砂撤去)



(草刈り／排水路土砂撤去)



(草刈り／排水路土砂撤去完了)

※16枚程度の写真を抜粋して、解説を記入してください。その他の写真はデータで提供願います。

【写真集】②



(草刈り／排水路土砂撤去完了)



(草刈り／排水路土砂撤去完了)



(枝打ち作業)



(枝打ち作業)



(枝打ち作業)



(枝打ち作業)



(枝打ち完了)



(枝打ち完了)

※16枚程度の写真を抜粋して、解説を記入してください。その他の写真はデータで提供願います。

活動報告書

農村整備で世代間の交流と伝統エイサーの継承

■市町村名■

本部町

■活動主体または地域リーダー■

(主催) 新里区

(地域リーダー) 新里区長 与那嶺 明

■活動日■

R3.10.23

R3.10.24

R3.11.7

R3.11.14

R3.11.28

R3.12.5(コスモス植)

R3.12.19

■参加者、人数■

合計6回の作業については延べ30~40人
コスモスの植付の際には子供たちが多く参加した。

■関連事業■

なし

■基金事業を活用した理由■

地域の農業関連地域を整備することで、農業を効率よく運営し生産性の向上に努め、また、地域の伝統的な文化を継承し、地域の活性化に貢献する。

■活動内容■

- ・コロナ禍での地域の作業には苦慮したが、地域住民で協同で清掃作業などを行った。
- ・子供会とともにコスモスの植栽と管理を行い、参加した子供たちの豊かな感性をはぐくむことができたと同時に、地域の景観向上になった。
- ・エイサーの保存会としては、コロナ禍であり活動が制限されたが、活動は継続していく。

■活動効果■

地域の農業関連施設の清掃等により、生産性の向上につながった。
子供会とのコスモス植栽の活動を通し、参加した子供たちの豊かな感性をはぐくむことができたと同時に、地域の景観向上になった。

■活動費用■

528,000円 (内 ふるさと農村活性化基金 500,000)

【写真集】①



地区内清掃作業



地区内清掃作業



(写真の解説を記入)



(写真の解説を記入)



地区内清掃作業

※16枚程度の写真は抜粋して、解説を記入する。その他の写真はデータで提供下さい。

【写真集】 ②



地区内清掃作業



地区内清掃作業



コスモス植付



コスモス植付



開花の様子

※16枚程度の写真は抜粋して、解説を記入する。その他の写真はデータで提供下さい。

活動報告書

伊豆味地区農道の管理及び親水公園の環境維持活動

■市町村名■

本部町

■活動主体または地域リーダー■

(主催) 伊豆味区
(共済) 消防団・老人会・花いっぱい推進協議会伊豆味支部
(地域リーダー) 伊豆味区長 嵩原 安彦

■活動日■

R3.9.12 古嘉津宇線農道草刈・樹木伐採作業
R3.10.17 親水公園清掃作業
R3.12.15 クメノサクラ 搬入
R4.1.9 クメノサクラ接ぎ木
R4.1.20 //

■参加者、人数■

1回15~20名 のべ45~60名

■関連事業■

なし

■基金事業を活用した理由■

観光客も多く訪れる地域であり、農道をきれいに管理することで、観光客だけでなく地域住民も安心して通行することができる。
また、農業用施設の清掃をすることで、農業用水の水質改善・維持につながり、きれいな伊豆味地区が保たれる。
クメノサクラの接ぎ木や植栽を地域住民で行うことにより、愛着心をはぐくむことができる。

■活動内容■

- ・木が生い茂り、道幅がせまくなったり、暗い雰囲気であった農道や草木が生い茂っていた親水公園の清掃作業を地域住民で行った。
- ・300本のクメノサクラの接ぎ木を行った。

■活動効果■

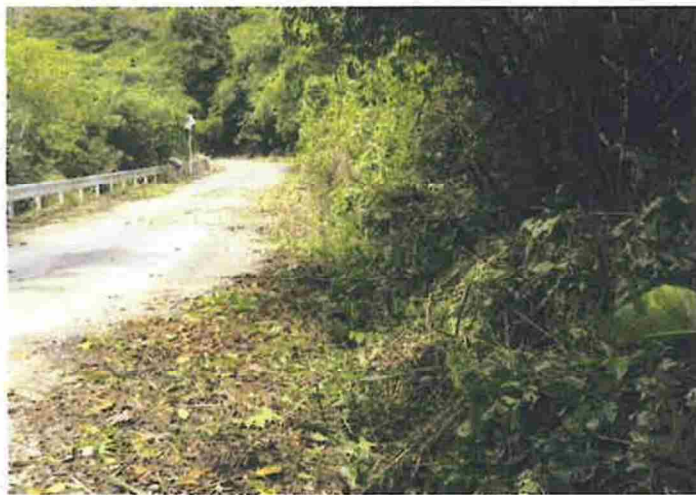
- ・今回農道の整備を行った箇所は、農業者のみではなくみかん狩り等で訪れる観光客が安心して通行できるようになった。
- ・クメノサクラの接ぎ木を通して地域への愛着心をはぐくむことができた。

■活動費用■

588,649円 (内、ふるさと農村活性化基金 500,000円)

古嘉津宇線農道草刈・樹木伐採作業

令和3年9月12日（日）





親水公園清掃作業その1

令和3年10月17日(日)



親水公園環境整備その2

令和3年10月17日(日)



令和3年12月15日苗木(300本)搬入

200

令和4年1月9日クメノサクラ接ぎ木



令和4年2月13日接ぎ木の袋を外す。

300.

活動報告書

天仁屋区環境保全活動

■市町村名■

名護市

■活動主体または地域リーダー■

主催 天仁屋区
地域リーダー 天仁屋区区長 比嘉 政昭

■活動日■

令和3年8月14日（環境美化）・12月9日（農道整備作業、他）

■参加者、人数■

令和3年8月14日 7名 ・12月9日 14名

■関連事業■

特に国、県、市による実施中の事業なし。

■基金事業を活用した理由■

農道の草刈及び整備、排水路土砂除去、防風林の剪定等の作業を地域住民が共同で行うことにより、土地改良施設の維持管理に対する必要性及び関係者の地域農業を取り巻く環境保全の認識、土地改良区域への啓蒙を図ることを目的に当事業を活用した。

■活動内容■

農道の草刈・清掃・雑木の伐採・排水溝の土砂除去作業、環境美化活動を行う。

■活動効果■

土地改良区内は、排水路の土砂堆積や農道沿いの雑木の繁茂により、施設としてうまく機能していない状況である。その為、本基金を活用して草刈や排水溝の土砂除去を行うことにより機能回復が図られ、農山漁村への理解が深まる事が期待できる。

■活動費用■

234,546円（内、ふるさと農村活性化基金 220,000円）

【写真集】①



ハイビスカスを植える為整地作業(8月)



ハイビスカス180本を植える(8月)



道路沿いが見通し良く華やかになった



土地改良区幹線道路 ユンボで伐採



土地改良区幹線道路 ユンボで伐採



ホイールローダーで木枝を荷積み



ダンプにより木枝の搬出



ユンボ・ダンプにより木枝の搬出

※16枚程度の写真を抜粋して、解説を記入してください。その他の写真はデータで提供願います。

【写真集】②



19号農道側溝の土砂等の除去作業



ホイールローダーで土砂等を搬出



きれいになり機能回復した側溝



チェーンソーで伐採作業



チェーンソーで伐採作業



草刈り機で除草作業



19号農道がとてもきれいに 広くなった



十字路が見通し良く安全になった

※16枚程度の写真を抜粋して、解説を記入してください。その他の写真はデータで提供願います。